

# 決 算 報 告 書

---

(第 4 期)

自 2020年 1月 1日

至 2020年12月31日

スペースワン株式会社

東京都港区芝公園3-5-10

# 貸借対照表

2020年12月31日現在

スペースワン株式会社

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
<b>【流動資産】</b>	2,604,785	<b>【流動負債】</b>	314,689
現金及び預金	1,724,979	未払金	98,101
前渡金	577,334	未払費用	185,061
立替金	3	未払法人税等	21,484
前払費用	228	預り金	383
未収入金	24	賞与引当金	9,658
預け金	0		
未収消費税	302,215		
<b>【固定資産】</b>	3,753,714	<b>【固定負債】</b>	2,100,000
<b>【有形固定資産】</b>	3,661,156	長期借入金	2,100,000
建物附属設備	418		
工具器具備品	19,046		
土地	635,675	負債の部合計	2,414,689
建設仮勘定	3,006,015	純 資 産 の 部	
<b>【無形固定資産】</b>	69,561	<b>【株主資本】</b>	3,943,811
借地権	2,304	資本金	2,850,000
商標権	11,490	資本剰余金	2,850,000
ソフトウェア	21,335	資本準備金	2,850,000
ソフトウェア仮勘定	32,368	利益剰余金	△1,756,188
その他	2,062	その他利益剰余金	△1,756,188
<b>【投資その他の資産】</b>	22,996	繰越利益剰余金	△1,756,188
差入保証金	20,850		
長期前払費用	2,146	純資産の部合計	3,943,811
資産の部合計	6,358,500	負債及び純資産合計	6,358,500

(注) 金額は単位未満切捨て表示している。

# 損 益 計 算 書

自 2020年 1月 1日

至 2020年12月31日

スペースワン株式会社

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		44,189
売上原価		32,891
売上総利益		11,298
販売費及び一般管理費		1,060,687
営業損失		1,049,388
営業外収益		
受取利息	25	
雑収入	13,355	13,381
営業外費用		
株式交付費	9,975	
為替差損	22	
雑損失	2,000	11,997
経常損失		1,048,004
税引前当期純損失		1,048,004
法人税、住民税及び事業税		1,211
当期純損失		1,049,215

(注) 金額は単位未満切捨て表示している。

## 注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産

建物附属設備については定額法によっている。

工具器具備品については定率法によっている。

なお、主な耐用年数は次のとおりである。

- ・建物附属設備 15年
- ・工具器具備品 2～10年

##### ② 無形固定資産

定額法によっている。なお、商標権の償却年数は10年、ソフトウェア（社内における利用）の償却年数は5年としている。

#### (2) 引当金の計上基準

##### ① 賞与引当金

従業員に対する賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき計上している。

#### (3) 繰延資産の処理方法

##### ① 株式交付費

支出時に全額費用処理している。

#### (4) 収益及び費用の計上基準

当社は、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 平成30年3月30日）及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 平成30年30日）を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識している。

#### (5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

##### ① 消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は税抜方式によっている。

##### ② 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理している。

## 2. 貸借対照表に関する注記

### (1) 担保に供している資産及び担保に係る債務

#### ① 担保に供している資産

定期預金	1,000,000 千円
土地	634,104 千円
計	1,634,104 千円

#### ② 担保に係る債務

長期借入金	2,100,000 千円
-------	--------------

(注) 2021年1月22日付で980,000千円の質権が解除されたため、本計算書類を提出した時点において、担保に供している定期預金は20,000千円となっている。

(2) 有形固定資産の減価償却累計額 23,974 千円

### (3) 関係会社に対する金銭債務

短期金銭債務 12,541 千円

## 3. 関連当事者との取引に関する注記

### 親会社及び法人主要株主等

(単位：千円)

属性	会社の名称及び住所	資本金又は出資金	事業の内容	議決権の所有 (被所有)割合 (%)	関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
					役員の兼任等	事業上の関係				
主要株主	キャノン電子(株) 埼玉県秩父市	4,969,150	精密機械器具、電子・電気 機械器具、光学機械器具、 情報機器、コンピュータ・ 通信機器ソフトウェア等の 開発・生産・販売	被所有 直接 50.0%	兼任1人	従業員の 出向	第三者割当増資	1,425,000	—	—
主要株主	㈱IHIエアロスペース 東京都江東区	5,000,000 ㈱IHI 100%出資	宇宙機器、防衛機器等の設 計、製造、販売及び航空機 部品の製造、販売など	被所有 直接 16.7%	兼任2人	同社製品の 購入、従業 員の出向	第三者割当増資	475,000	未払費用	6,365
							製品の購入	204,056		
							研究開発活動	144,738		
主要株主	清水建設(株) 東京都中央区	74,365,000	建築・土木等建設工事の 請負(総合建設業)	被所有 直接 16.7%	兼任1人	業務の発注	建設工事	2,711,825	—	—
主要株主	㈱日本政策投資銀行 東京都千代田区	1,000,424,000	投融资一体型金融サービス の提供	被所有 直接 16.7%	—	従業員の 出向	第三者割当増資	475,000	—	—

### 取引条件及び取引条件の決定方針等

1. 従業員の出向に関しては、出向契約に基づき、業務内容・職位等を勘案し決定している。
2. 製品の購入に関しては、市場の実勢価格を参考に、価格交渉のうえ決定している。
3. 業務の発注に関しては、総原価予想等を勘案して、交渉のうえ決定している。
4. 総数引受契約に基づく第三者割当増資を実施した。

(注) 上記の表中、取引金額には消費税等を含まず、当該取引に係る債務の期末残高には消費税等を含めている。

4. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	69,189円67銭
(2) 1株当たり当期純損失金額	21,754円08銭

5. 重要な後発事象に関する注記

第三者割当増資による新株発行

当社は、2021年2月3日開催の取締役会において、キャノン電子株式会社、清水建設株式会社、株式会社日本政策投資銀行、及びその他の者を割当先とする第三者割当増資を決議した。

(1) 増資の理由

2021年度中の事業化を目指して取組む各種事業開発に係る資金に充てるとともに、当社の財務基盤を強化することを目的としている。

(2) 発行する株式	普通株式 48,000株
(3) 割当価格	1株につき100千円
(4) 発行価額の総額	4,800,000千円

この金額は会社法上の払込金額の総額である。

(5) 割当価格の総額	4,800,000千円
(6) 資本組入額の総額	2,400,000千円
(7) 払込期日	2021年2月12日